

保

管

第一班



御参考

第二南遣支隊法令第一號

一當隊艦隊區分九ノ通り定ム

各班一ノ通り定ム

五



南



大正三年九月二十三日



小隊	區分	艦	船	番	號
第一小隊	△	薩	摩		
第二小隊	○	平	戸	○	矢
列外	(四)	鎌倉丸	(五)	天探山丸	(六)
					幸壽丸

二當隊ノ速力及舵角九ノ通り定ム

原速力

十節

微速力

四節

基準舵角

十五度

運送船ノ伴ノトキノ原速力ハ特令ス

大正三年九月二十三日

第一艦隊司令官土山哲三

南遣支隊



第三南遣支隊法令第三號

左記運送船當隊附屬中信號符字左ノ通ニ定メ
當隊限り之ヲ使用セシム

幸壽丸 K J

鎌倉丸 K A

天拜山丸 T H

大正三年九月十一日

第三南遣支隊司令官松村龍雄

第十四川 總
司令 第五隊



第三南遣支隊法令第四號
 本行動中ニ限り當隊各艦並ニ當隊附屬運送船間ニ
 使用スヘキ味方識別暗號左ノ通り定ム

識別暗號ノ種類	問號(汝ハ誰ナリ)	答號(吾ハ味方ナリ)
言	ヒーロー	タイコー(大閣)
發光、發音	ミーン	ミーン
燈	燈火ヲ左右ニ數回振ル	燈火ヲ上下ニ數回振ル
旗	長旗三何連掲	同上

備考一艦船相近ツキ識別困難ナルトキハ本暗號ニヨリ其ノ
 味方ナルコトヲ確ムヘシ問號ヲ以テ問ヘハ答號ヲ以テ
 答ヘハ答號ヲ以テ問ヘハ問號ヲ以テ答フルモノトス
 二旗旒ハ遠距離ニ於テ使用スルモノトス
 大正三年 加助 申

第三南遣支隊司令官 松村龍雄

明治三十四年
 陸軍省

第三南遣枝隊法令第五號

一特令アルモノ、外第一艦隊ノ定メタル諸法規ヲ當
隊ニ襲用ス

大正三年十一月一日

第三南遣枝隊司令官 松村龍雄

第三南遣枝隊法令第六號

一當令ノ間冬季日課ヲ施行スヘシ

但ニ午後ノ課業始テ二時トス

大正三年十月五日

第三南遣枝隊司令官 松村龍雄



第二南遣枝隊法令第七號

一自今特令ナケレハ當隊各艦船分敵行動中ノ原速力(實速力)ヲ尤ノ通り定ム

薩摩 十節

平戸矢矧 十一節半

鎌倉丸 十節半

幸壽丸

航行全速力

天拜山丸

大正三年十月五日

第二南遣枝隊司令官松村龍雄

第三南遣枝隊法令第八號 (無線電信)

一、左記ノ地點ニ名稱及符字ヲ特定シ當隊限リ使用セシム

名	稱	符	字	地	點
第一	地點	地	一	ハラウ	島南東側 ゴロ泊地附近
第二	地點	地	二	ア	ンガウル島
第三	地點	地	三	ヤツ	ア島 ヤツア沖

大正三年十月十日

第三南遣枝隊司令官 松村龍雄

第三南遣枝隊法令第九號

當隊占領地軍政民政規程左ノ通り定ム

大正三年十一月六日

第三南遣枝隊司令官松村龍雄

第三南遣枝隊占領地軍政民政規程

第一條

パラウ島ゴロルニ第六特別陸戰隊、アングウル島ニ
矢矧ヨリノ守備隊、ヤツパ島ヤツパニ薩摩ヨリノ守備
隊ヲ置ク

當隊限り總テ之ヲ守備隊ト稱ス

第二條 當隊占領地ノ軍政區ヲ左ノ通り分割ス

- 一、パラウ、パラウ群島一圓(但シアングウルヲ除ク)
- 二、アガウル、アガウル島一圓

二月廿三日
陸軍省

三、ニヤツポ ヤツポ 島一圓

第三條 各守備隊指揮官ハ其ノ軍政區ノ軍政ヲ管理

シ軍律軍罰ノ維持執行ニ任ス

第四條 各守備隊指揮官ハ其ノ軍政施行ノ爲メ部下

ノ職務分擔其他必要ナル細則ヲ設ケ司令官ノ美

認ヲ經テ之ヲ實施スヘシ

第五條 當隊占領地ノ民政區ヲ左ノ通り分割ス

一、ハラウ ハラウ 群島一圓 (ア~~ン~~ガウルヲ含ム)

ニヤツポ ヤツポ 島一圓

第六條 ハラウ 守備隊指揮官ハ ハラウ 民政區 ヤツポ 守

備隊指揮官ハ ヤツポ 民政區 ヤツポ 監督ス

第七條 各民政區ニ民政部長ヲ置キ其ノ守備隊指揮

官監督ノ下ニ民政ニ関スル事務一切ヲ管掌ス

民政部長ハ司令官之ヲ命ス

第八條 軍政部長ヲ置サルトキハ守備隊指揮官自ラ其職務ヲ管掌ス但シ其隊員ノ内ヨリ若クハ民政評議員ノ内ヨリ囑託シテ其一部ヲ管掌セシムルコトヲ得

第九條 各民政區ニ民政評議員若干名ヲ置キ重要ナル民政上ノ事項ニ関シテ守備隊指揮官若クハ民政部長ノ諮詢ニ應セシム又要スルトキハ其命ニヨリ民政上ノ一部ノ事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

民政評議員ハ司令官ノ承認ヲ經テ守備隊指揮官之ヲ命ス但シ無報酬トシ且自己ノ情願ニヨリ辭任ヲ許サス

第十條 守備隊指揮官ハ其隊員ヲシテ民政部長ヲ補助シ若クハ其事務ノ一部ヲ分掌セシムルコトヲ得

第十條 民政ニ関スル金錢出納ハ守備隊指揮官監督
ノ下ニ隊附主計官ヲシテ之ヲ掌理セシメ毎月一回其ノ
收支ヲ司令官ニ報告スルモノトス

(終)

1526

第二南遣枝隊法令第一〇號

當隊占領地軍政行政規程左ノ通り改ム

大正三年十月十六日

第二南遣枝隊司令官 松村龍雄

第二南遣枝隊占領地軍政行政規程

第一條 パライウ島 ゴロルニ第六特別陸戰隊 ヤツプ島 ヤツプ及ヒ

アンカウル島ニ全隊ヨリ派出セル分遣隊ヲ置ク

第二條 當隊占領地ノ軍政區ヲ左ノ如ク區分ス

一、パライウ ハラウ群島 壹圓

ニ、ヤツプ ヤツプ島 壹圓

第三條 特別陸戰隊指揮官ハ各軍政區ノ軍政ヲ管理シ

軍律軍罰ノ維持執行ニ任ス但シヤツプ軍政區

三月廿二日
軍令部 陸軍省

軍政ノ一部ハ全分遣隊指揮官ヲシテ分擔セシムルコトヲ得

第四條 特別陸戰隊指揮官ハ其ノ軍政施行ノ爲メ部下ノ權限職務分擔其他必要ナル細則ヲ設ケ司令官ノ承認ヲ經テ之ヲ實施スヘシ

第五條 當隊占領地ノ行政區ヲ左ノ通り區分ス

- 一、バラウ バラウ 群島 卷圓
- ニ、ヤツブ ヤツブ 島 卷圓

第六條 特別陸戰隊指揮官ハ各行政區ノ民政ヲ監督ス但シヤツブ行政區行政ノ一部ハ全分遣隊指揮官ヲシテ分擔セシムルコトヲ得

第七條 特別陸戰隊指揮官ハ其ノ行政施行ノ爲メ部下ノ權限職務分擔其他必要ナル細則ヲ設ケ

司令官ノ承認ヲ経テ之ヲ實施スヘシ

第八條 各民政區ニ行政評議員若干名ヲ置キ重要ナル行政上ノ事項ニ關シテ各指揮官ノ諮詢ニ應セシム又要スルトキハ其ノ命ニヨリ行政上ノ一部ノ事務ヲ分掌セシムルコトヲ得

行政評議員ハ司令官ノ承認ヲ経テ特別陸戰隊指揮官之ヲ命ス但シ無報酬トシ且ツ自己ノ情願ニヨリ辞任ヲ許サス

第九條 行政ニ關スル金錢出納ハ特別陸戰隊指揮官監督ノ下ニ隊附主計官ヲシテ之ヲ掌理セシメ毎月一回其ノ收支ヲ司令官ニ報告スルモノトス

ヤツブ分遣隊指揮官ハ自是ヲ保管出納ニ任シ毎月一回其ノ收支ヲ特別陸戰隊指揮官ニ報告スヘシ

第十條 場所遠隔ノ爲メ司令官ノ承認ヲ經ルノ暇ナキトキハ
事實大ナラサル限リ機宜實施シ事後報告スヘシ
附令 第二南遣枝隊法令第九號ヲ廢ス

(終)

第二南遣枝隊法令第一號

一艦船番號左、通り改定ス

(一)薩 摩 (二)生 駒 (三)平 戸

二自今特令ナケレハ當隊ノ速力及舵角左、通り定ム

原速力 十節

微速力 四節

基準舵角 十五度

三第二南遣枝隊法令第一號、第三號及第七號ヲ廢ス

大正三年十一月十六日

第二南遣枝隊司令官 松村龍雄

海軍省
第一五七二

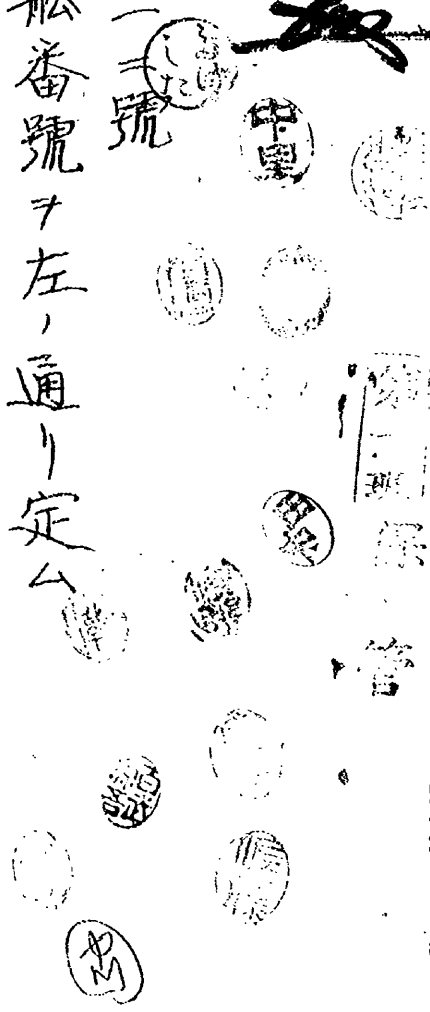
第三南遣枝隊法令第一号
當分、間當隊、艦船番號ヲ左、通り定ム

- (一) 磐手
- (二) 日進
- (三) 平戸
- (四) 伊吹

大正三年十一月一日

第三南遣枝隊司令官 松村龍雄

~~支~~





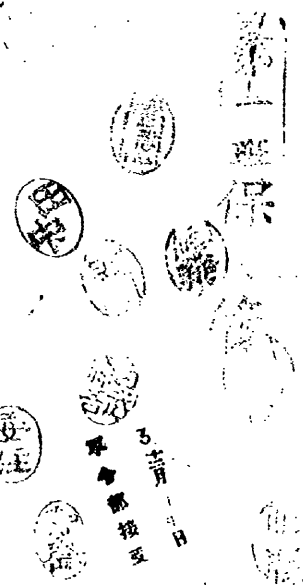
各班

第三南遣枝隊法令(第三號)

當隊東加群島方面行動中軍艦掲揚時刻
外日課于一時間繰上ヶ施行ス

大正三年十一月二十九日

第三南遣枝隊司令官 松村龍雄



1533